

先端科学講座 海洋・環境系講座

1 目的

JAMSTEC（国立研究開発法人海洋研究開発機構）横須賀本部へ訪問し、海洋研究（海洋生物や潜水艇技術等）や環境問題に関する最先端の科学技術や研究を学ぶことで、科学的な探究心を養うことを目的とした。

2 概要

(1) 講座名

「JAMSTEC…北極での海洋研究と最新科学技術」

(2) 対象

海洋研究ならびに環境問題に関心のある、1年生、2年生の計19名が参加した。

(3) 会場

JAMSTEC（国立研究開発法人海洋研究開発機構）横須賀本部

(4) 講師

北極環境変動総合研究センター長 菊地 隆様

(5) 日程

令和7年8月25日（月）

11:00～12:00

プログラム『海底で起こる地震について知ろう！』海溝型地震・津波に関する先端的な研究開発

12:05～12:30

施設見学（第2展示室・しんかい6500実寸大模型等）

12:30～13:00

北極環境変動総合研究センター長の講演
北極についての研究者の菊地隆様の講演

13:50～15:20

北極ボードゲーム（北極ボードゲームを使いながら北極の環境を考えるワークショップ）

3 成果と課題

<成果>

プログラムや見学を通して、海洋研究（海洋生物や潜水艇技術等）や北極の環境問題に関する最

先端の話題を丁寧にご説明いただいた。北極ゲームでは生徒が北極に係る様々な人の立場に立って考えて議論ができていた。「しんかい6500」の実物大模型コックピット内の見学では、内部のリアルな雰囲気を経験することができた。参加した生徒にとって、非常に有意義な講座となった。

<生徒の感想>

・地球温暖化による北極への影響をわかりやすい講義や、楽しいボードゲームを通して学ぶことができ、とても有意義な体験でした。

・深海の生物の標本を実際に見たり、チムニーを見れたり、深海6500の模型の中に実際に入れることがとてもいい経験になった

・今の北極の現状を知り、とても興味を持った。このままだと世界がどうなってしまうのかもよく分かった。

<課題>

今回は希望者の19名でしたが、アンケートから講座を受けて刺激を受けた生徒が多かったのもっと多くの生徒に参加してもらえると嬉しい。場所が遠いため往復のバス移動は時間がかかってしまう。ただし現地に行くと実物が見れるため効果的である。

